三菱UFJ <DC>グローバルバランス60型

◆ファンドの特色

元本確保型の商品ではありません

・目標とする運用成果・・・・ 国際分散投資を行うことによって、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします

◆基準価額、純資産総額

| 基準価額 | 24,078円 |
|-------|---------|
| 純資産総額 | 6.69億円 |

◆資産構成と収益率(当月)

| | 資産 | 構成 | 収益率 | | | | |
|--------|--------------|---------------------------|-------------------|---------------------|-------------|--|--|
| | ファンド (注1) | 基本アセット アロケーション (注2) | ファンド (注3) A | ベンチマーク (注4) B | 差異 (A-B) | | |
| 国内株式 | 40.58% | 40.00% | -0.92% | 0.33% | -1.25% | | |
| 国内债券 | 26.01% | 27.00% | 0.37% | 0.58% | -0.21% | | |
| 外国株式 | 20.57% | 20.00% | -6.47% | -4.22% | -2.25% | | |
| 外国債券 | 9.90% | 10.00% | -1.49% | -2.29% | 0.80% | | |
| 短期資産他 | 2.93% | 3.00% | - | _ | _ | | |
| ファンド全体 | 100.00% | 100.00% | -1.83% | -0.49% | -1.34% | | |

中長期的な経済シナリオが大きく変化したと判断した場合は、基本アセットアロケーションを見直

すことがあります。 (注3)各マザーファンドの収益率

◆為替ヘッジ

(注4)各マザーファンドのベンチマークは以下のとおりです。

日本株式マザーファンド:東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

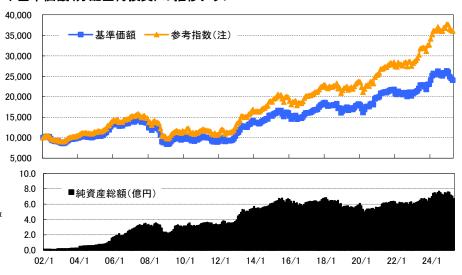
日本債券マザーファンド: NOMURA-BPI総合インデックス

外国株式マザーファンド: MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)

三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド:FTSE世界国債インデックス(除く日本・円ベース)

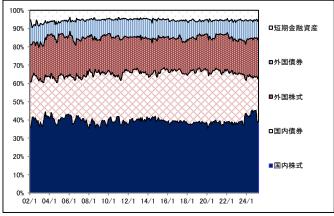
為替ヘッジ比率 為替ヘッジ無し

◆基準価額(分配金再投資)の推移グラフ



- * グラフは、設定日(2002年1月31日)を10,000として指数化しております。
- (注)参考指数は左表「資産構成と収益率(当月)」に掲げる基本アセットアロケーションの配分比率に基づき、各マザーファンドのベンチマーク収益率を用いて作成したものです。

◆資産構成の推移(対純資産総額)



*三菱UFJ <DC>グローバルバランス60型の各投資対象資産への実質組入比率。

◆各マザーファンド基準価額推移



グラフは三菱UFJ <DC>グローバルバランス60型の設定日(2002年1月31日)を10,000と して指数化しています。 外国債券については2019年11月以降、上記マザーに入替えております。

◆ファンド(分配金面投資)と参考指数の収益率とリスク(標準偏差)

| マンノント (力化並行)及及/ビジウは数の水皿十ピノハノ (水干隔左/ | | | | | | | | | |
|-------------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--|--|
| | 3ヵ月間 | 6ヵ月間 | 1年間 | 3年間 | 5年間 | 10年間 | 設定来 | | |
| ファンド収益率 | -7.48% | -6.91% | -5.13% | 4.71% | 7.31% | 4.11% | 3.85% | | |
| 参考指数収益率 | -4.11% | -2.22% | 0.05% | 9.01% | 10.49% | 6.09% | 5.67% | | |
| 差異 | -3.36% | -4.69% | -5.18% | -4.30% | -3.18% | -1.98% | -1.82% | | |
| ファンドリスク | _ | _ | 7.58% | 9.00% | 8.71% | 9.35% | 10.70% | | |
| 参考指数リスク | 1 | _ | 5.87% | 7.75% | 7.90% | 8.99% | 9.91% | | |

※ファンドおよび参考指数のリスクは、各収益率の標準偏差(収益率の平均値からの散らばり度合いを示す統計的尺度)を用いています。

標準偏差が大きいほど、収益率の平均値から実績値が広く散布していることになり、それだけリスクが大きいことを示しています。

※収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。(設定来は設定月末を起点として算出)

※収益率・リスクともに年率換算値。ただし、1年未満は、年率換算前。

※ファンド(分配金再投資)の収益率とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式や公社債など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。